

人材マッチングサイト「プラント特区」が本格的に運用開始 求職者・企業・人材会社の3ユーザ間による採用ツール

プラント業界に特化した人材マッチングサイト「プラント特区」が今年6月、本格的に運用を開始した。単なる求職者と企業だけの求人サイトではなく、受注産業であるプラント業界に不可欠な人材会社（派遣会社）も参加することで、「転職したい求職者」と「人手が足りない企業」、そして「人材営業したい人材会社」が出会える場所を提供している。これまでにない3ユーザによる採用ツールが登場した。

スマートフォンでもパソコンでもアクセスできる、プラント業界に特化した人材マッチングサイト「プラント特区」の運用が今年6月から、本格的に始まった。

登録している人材の76%が20～30歳代の若手エンジニアで、プロセスエンジニア、機器・機械エンジニア、電気エンジニア、計装・制御エンジニア、土木・建築エンジニア、解析エンジニア、運転・保全エンジニア、調達（購買・輸送）、プロジェクトコントロール、現場施工管理、現場安全管理、CADオペレーション・PC入力、一般職・総合職など。プラント業界に属する様々な職種をカバーしている。

登録している人材は、プラントエンジニアリング企業、大手ゼネコンのコントラクターのほか、石



パソコンとスマホのいずれでも使用できる

油／化学／鉄鋼などのエンドユーザー系列などで経験を多く積んできたエンジニアたちだ。

もちろん50～60歳代の登録者も登録しており、計約120名の人材が登録している。

チャット機能でコミュニケーション

サイトの特徴は、従来の求人サイトのような、単なる応募という形式ではなく、お互いどちらからでも「質問」や「相談」といったコミュニケーションからスタートする。

チャット機能により、対話形式の、やりとりができる。

例えば、こんな対話が可能だ。

「はじめまして！この仕事に興味があります」

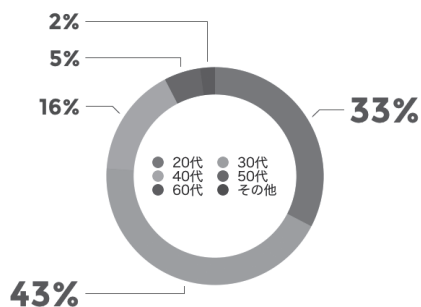
「ありがとうございます。海外出張は大丈夫ですか？」

「はい、問題ないです。ちなみに残業は多いですか？」

「残業は月30時間くらいですね」

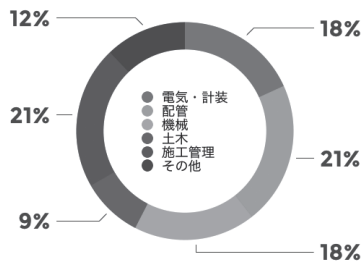
「了解しました。大丈夫です」

年齢分布



登録している人材の年齢・職種分布

職種分布



「一度、面接しませんか？」
「就業中なので、18時以降でお願いできますか」など。

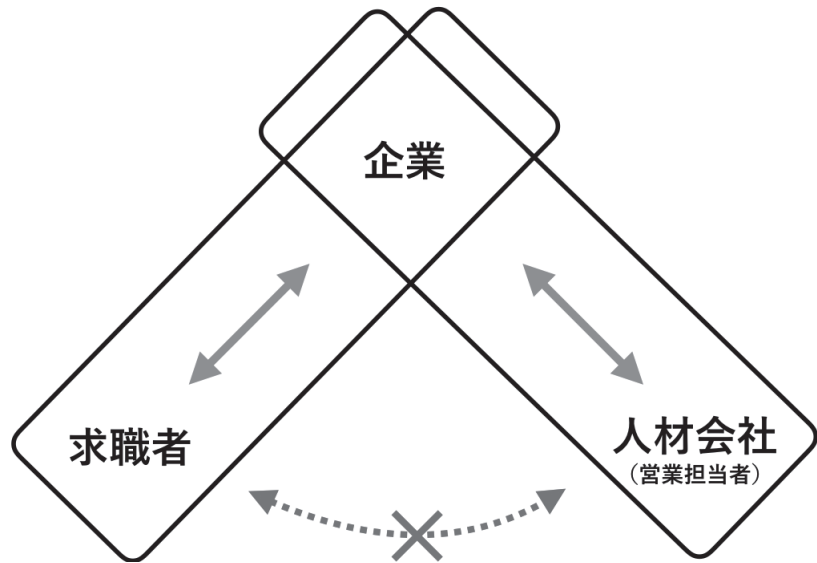
チャット機能であれば、メールよりも、採否決定までの時間が断然速い。求職者とオンラインで相談しながら採用を進められるので、採否までの時間も短縮できる。

求職者のプロフィールが気に入ったら「いいね！」を送ってみれば、それを見た求職者がチャット機能を使ってコミュニケーションを取って来る。もちろんその逆も可能だ。

さらに「プラント特区」は1企業、1アカウントではなく、1人1アカウント制だ。非人事担当者以外も人材確保に参加できる「リファラル採用」という、IT業界などでは主流となりつつある手法を取り入れている。

通信はSSLによって暗号化されているため、安全に情報のやりとりを行うことができる。またサーバーは金融機関などでも使われている、「アマゾン・ウェブ・サービス(AWS)」を採用しており、セキュリティ対策も問題がない。

「プラント特区」は、求職者アカウント、企業アカウントと並んで「人材会社アカウント」があり、急に忙しくなった時など、人



企業・求人者・人材会社のトライアングルを結ぶ

材会社に派遣人材を紹介してもらい、リアルなシチュエーションをオンラインで再現。全国の営業担当者から優秀なエンジニアを提案してもらうことができる。

基本機能はすべて無料で成功報酬もかからない無料プランからリリースしているが、さらに採用が加速する有料プランも後日公開される。

これまで出会えなかった人材と出会う

「プラント特区」は、人材不足に悩むプラント業界の採用競争を勝ち抜く次世代採用ツールだ。

実際のサイトの使用では、求職者にとっては、職歴やスキルを登録するだけで、必要としている企業からオファーが届く。

企業では、非人事担当者でも、採用につなげられる人脈づくりが可能だ。

人材会社の方にとっては、大手エンジ企業、エンドユーザーも続々求人を公開しているため顧客拡大に期待できる。

「プラント特区」の開発を手がけた武内和樹CEOは「近年の人手不足に悩むプラント業界の人材インフラにおいて、これまで出会える機会が無かった人同士のきっかけをたくさん作りたい、そして微力ながら、かつての勢いを取り

戻したいという思いからスタートした」と言う。

武内CEO自身、エンジニアとして大手エンジニアリング企業に勤務した経験がある。その経験の中で、「求職者・企業・人材会社、それぞれのつながりを進化させ、新たなムーブメントを生み出していけるようなプラットフォームを作りたい」と考え、行動心理や最新テクノロジーの観点から、今の時代に合った考え方や文化、サイトのUI・UX(視覚や操作性)に徹底的にこだわり、取扱説明書が不要で直感的な操作ができるよう開発を進めた。

武内CEO自身、「リリースまで時間がかかった」と言うが、自身の理想に近づけるために、プラント業界関係者やIT有識者の人脈を活かし、心血を注いで、唯一無二のサイトを作り上げた。

求職者・企業・人材会社が使える人材マッチングサイト「プラント特区」は注目に値する。

プラント特区

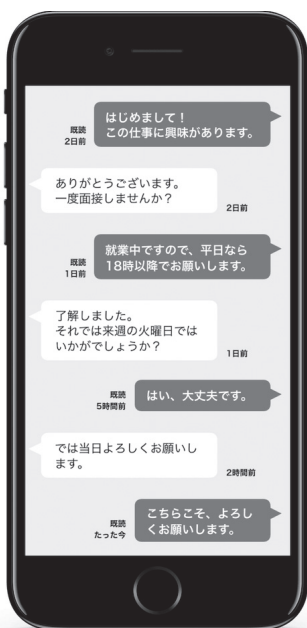
<https://p109.jp/>

運営会社：(株)スーパーマーケット
〒248-0012

神奈川県鎌倉市11-37

TEL：045-628-9936

URL：<http://www.supermarkets.co.jp>



チャットも容易